

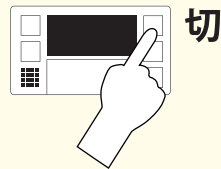
ガス給湯器の凍結

一般的な凍結対策と予防方法をご紹介します。

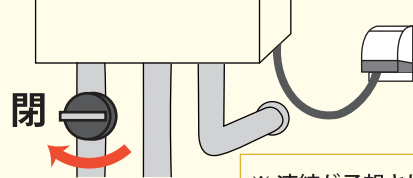
給湯器の機種により、推奨される手順や機能がありますので、取扱説明書で詳細をご確認ください。
また、不安に思うことや、異常がありましたら、すぐに弊社までご連絡ください。

Q1：もしも、ガス給湯器が凍結してしまったら!?

- ① ガス給湯器のリモコンあり
：「運転」スイッチオフ

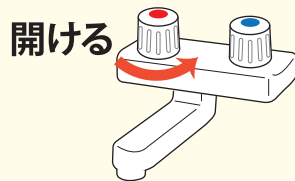


- ガス給湯器のリモコンなし
：「ガス栓」を閉める



※コンセントは
抜かないでください

- ② 台所、風呂などの、本来「お湯の出る蛇口」を少し開いて待つ



※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、
設定を**最高温度**の位置にして開けてください

※凍結が予想される寒期には
ブレーカーを落としたままに
しないでください。
(給湯器の凍結防止機能が作動
しなくなります)

- ③ 水が流れるようになったら、②で開けた蛇口を閉めてください

※ご使用前に、給湯器や配管からの**水漏れや、破損**がないか確認してください
異常があれば、すぐに弊社までご連絡ください

※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の**設定温度**にご注意ください

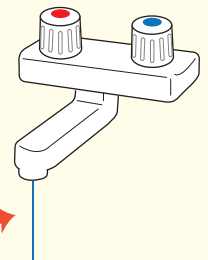
Q2：凍結を予防するには?

Q1：ご紹介した ① と ② の手順で予防 します

気温が氷点下(目安は**マイナス4℃以下**)になる時は、
台所、風呂などの、本来「お湯の出る蛇口」を少し開いて、
鉛筆の芯ぐらいの太さのお湯を出しておくで凍結を予防します

凍結注意の目安は
マイナス4℃以下

②でお湯を出す目安は
鉛筆の芯ぐらいの太さ



※サーモ付やワンレバーの混合水栓で凍結を予防する場合、
設定を**最高温度**の位置にして開けてください。また、**再使用時には設定温度**にご注意ください

ガス給湯器には凍結防止機能があり、内部は凍結しにくくなっていますが、
給水・給湯・おいたき風呂の配管が屋外に露出していると、気温が氷点下に
なる季節は、その配管が凍結する場合があります。
凍結すると、**お湯も水も全く出なくなってしまう**という症状がほとんどです。

一級建築士事務所

帝燃産業株式会社